

神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

福嶋教隆履歴・研究教育業績

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2017-11-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2296

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



福嶋教隆 (Noritaka FUKUSHIMA)

履歴・研究教育業績



(2017年4月5日現在)

1. 学歴

- 1970年4月 大阪外国語大学外国語学部イスパニア語学科入学
1974年3月 同上卒業 (文学士)
1974年4月 大阪外国語大学外国語学研究科イスパニア語学専攻修士課程入学
1976年3月 同上修了 (文学修士)
1986年9月 マドリード大学 (Universidad Complutense de Madrid) 言語学部 (Facultad de Filología) スペイン語学科 (Departamento de Filología Española) 大学院博士課程入学
1992年6月 同上修了, 博士論文審査合格 (言語学博士 Doctor en Filología)

2. 職歴

- 1976年4月 天理大学外国語学部イスパニア学科助手就任
1979年4月 同上講師昇任
1982年4月 神戸市外国語大学外国語学部助教授就任
1986年9月 マドリード大学 (スペイン) へ在外研究員として留学 (~1987年8月)

- 1991年4月 オルテガ研究所(スペイン)へ交換教員として派遣(～1992年3月)
- 1995年4月 神戸市外国語大学外国語学部教授昇任
- 1995年10月 アルカラ大学(スペイン)へ交換教員として派遣(～1996年3月)
- 1999年5月 アルカラ大学へ交換教員として派遣(～1999年6月)
- 2003年4月 アルカラ大学へ交換教員として派遣(～2003年7月)
- 2007年4月 アルカラ大学へ交換教員として派遣(～2007年7月)
- 2014年4月 アルカラ大学へ交換教員として派遣(～2014年7月)
- 2017年3月 神戸市外国語大学外国語学部を定年退職

3. 所属学会

- 日本イスパニヤ学会(2008～2010年 会長)
- 日本ロマンス語学会(2015年～現在 会長)
- スペイン王立学士院(2016年～現在 外国人会員(Académico correspondiente extranjero de la Real Academia Española))
- 日本言語学会, 日本語学会, 日本語文法学会, 日本フランス語学会, The American Association of Teachers of Spanish and Portuguese, Asociación de Lingüística y Filología de América Latina

4. 研究教育業績

* 「共著」と断りのないものはすべて単著。

【著書】

- 1990 *Indicativo y subjuntivo*, Ignacio Bosque (ed.), Taurus, Madrid. 共著(VI “Sobre la cláusula superregente”, pp.164-179, 435-436 担当)。
- 1990 『講座 日本語と日本語教育 12 言語学要説(下)』, 近藤達夫・編, 明治書院。共著(「スペイン語と日本語 —間接影響表現の対照—」, pp.197-218 担当)。
- 1994 『日本語とスペイン語(1)』, 国立国語研究所・編, くろしお出版。共著(「*のだ*」と *es que*」, pp.57-82, 「概観: 文法」, pp.191-206 担当)。
- 1995 『中級スペイン文法』, 山田善郎・監修, 白水社。共著(「6. 副詞」, pp.121-130, 「18. 動詞 — 法」, pp.332-351, 「21. 文の種類」, pp.415-423, 「表現 6. 丁寧」, pp.486-495, 「表現 13. 使役, 知覚」, pp.535-539 担当)。
- 1997 『日本語とスペイン語(2)』, 国立国語研究所・編, くろしお出版。共著

- (日本語とスペイン語の引用と語法」, pp. 115-142, 「文法」, pp. 235-244 担当)。
- 1999 『スペイン語の世界』, 寺崎英樹, 山崎信三, 近藤豊・編, 世界思想社。共著 (「5. スペイン語の叙法」, pp. 75-94 担当)。
- 2000 『日本語とスペイン語 (3)』, 国立国語研究所・編, くろしお出版。共著 (「日西モダリティ対照研究序説」, pp. 187-210, 「国内刊行のスペイン語学関連書 (近年)」, pp. 279-312 の 4 分の 1 を担当)。
- 2002 *Lesser-used Languages and Romance Linguistics*, Tullio de Mauro, 菅田茂昭 (eds.), Bulzoni, Roma. 共著 (“*Jabón y jabon*”, pp. 61-70 担当)。
- 2003 『日本語話者のスペイン語習得に関する研究』, Montserrat Sanz (代表), 福嶋教隆, 神戸市外国語大学。共著 (第 1 章「日本語話者を対象とするスペイン語教育の動向」, pp. 1-34 担当)。
- 2004 『主題の対照』, 益岡隆志・編, くろしお出版。共著 (「第 7 章 スペイン語の主題に関する記述的研究」, pp. 129-148 担当)。
- 2004 『スペイン語文法課題の検索データバンク』, 高垣敏博 (代表), 共著。平成 13~15 年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 (課題番号 13610639), 東京外国語大学, 358Pp. (調査用例文選定の 4 分の 1 を担当)。
- 2006 『より良いスペイン語教育をめざして』, 福嶋教隆 (代表), 西川喬, 宮本正美, Montserrat Sanz, Santiago Rodríguez, Roger Civit, 神戸市外国語大学。共著 (“4. ¿Cómo enseñar el subjuntivo?”, pp. 65-88 担当)。
- 2010 『現代スペインの諸言語に関する統語的研究』, 福嶋教隆 (代表), 長谷川信弥, 浅香武和, 吉田浩美, 共著。平成 19~21 年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 (課題番号 19520359), 神戸市外国語大学, 216Pp. (全体の 4 分の 1 を担当)。
- 2012 *Japón y España: acercamientos y desencuentros (siglos XVI y XVII)*, María Jesús Zamora Galvo (ed.), Gijón: Satori. 共著 (“Sobre la traducción de la literatura japonesa al español”, pp. 93-110 担当)。
- 2013 『現代スペインの諸言語の語彙に関する対比的研究』, 福嶋教隆 (代表), 長谷川信弥, 浅香武和, 吉田浩美, 共著。平成 22~24 年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 (課題番号 22520440), 神戸市外国語大学, 188Pp. (全体の 4 分の 1 を担当)。
- 2014 *El español y el japonés*, 神戸市外国語大学研究叢書 53, 神戸市外国語大学, 190Pp.。
- 2014 *Presencias japonesas. La interacción con Occidente en la literatura y las otras artes*, Ovidi Carbonell i Cortés (ed.), Universidad de

- Salamanca. 共著 (“Las expresiones de rol — un estudio contrastivo entre el español y el japonés—” , pp.35-44 担当)。
- 2015 『スペイン語学概論』, 高垣敏博・監修, 菊田和佳子, 二宮哲, 西村君代・編, くろしお出版。共著。「第6章 動詞の叙法」(pp.77-91) 担当。
- 2015 『医療通訳・コーディネーターの育成: 大学教育カリキュラムの可能性』, 金川克子・編。共著。平成 24~26 年度科学研究補助金 (基盤研究 (B)) 研究成果報告書 (課題番号 24390479), 神戸市看護大学, 110Pp., (「単位互換講座「医療通訳・コーディネーター入門」についての報告」, pp.17-20 担当)。
- 2016 『現代スペインの諸言語の形態論についての対比的研究』, 福嶋教隆 (代表), 長谷川信弥, 浅香武和, 吉田浩美, 共著。平成 25~27 年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 (課題番号 22520440), 神戸市外国語大学, 242Pp. (全体の4分の1を担当)。

【論文】

- 1975 「イスパニア語の条件文に関する一考察」, *Studium* 4, pp. 81-90, 大阪外国語大学。
- 1976 「イスパニア語接続法に関する諸説の検討」, 『外国語教育』3, pp. 10-20, 天理大学。
- 1977 「イスパニア語叙法と肯定・否定に関する一問題」, 『外国語・外国文学研究』1, pp. 22-30, 大阪外国語大学。
- 1977 “Andrés Bello and the performative analysis” , *Nebulae* 3, pp. 200-202, 大阪外国語大学。
- 1977 「イスパニア語接続法の独立文中における用法について」, 『外国語教育』4, pp. 30-40, 天理大学。
- 1978 「イスパニア語アスペクト小史」, 『外国語・外国文学研究』2, pp. 45-54, 大阪外国語大学。
- 1978 「イスパニア語接続法の感情動詞に導かれる用法について」, 『外国語教育』5, pp. 25-37, 天理大学。
- 1978 “La aserción y el modo subjuntivo en español” , *Lingüística Hispánica* 1, pp. 75-94, 関西スペイン語学研究会。
- 1979 “La modalidad de las cláusulas sustantivas en español” , *Lingüística Hispánica* 2, pp. 63-84, 関西スペイン語学研究会。
- 1979, 1981 「イスパニア語接続法の名詞節中における用法」(1) 『外国語教育』6,

- pp. 45-56, (2) 『外国語教育』7, pp. 58-72, 天理大学。
- 1981 「イスパニア語の文と節に関する一考察」, 『外国語・外国文学研究』5, pp. 81-88, 大阪外国語大学。
- 1981 “La modalidad de las oraciones independientes y de las cláusulas sustantivas en español” , *Lingüística Hispánica* 4, pp. 63-84, 関西スペイン語学研究会。
- 1982 「イスパニア語接続法の独立文・名詞節中における用法について」, 『外国語教育』8, pp. 17-25, 天理大学。
- 1982 “Frecuencia del subjuntivo en el español actual” , *Lingüística Hispánica* 5, pp. 47-72, 関西スペイン語学研究会。
- 1982 「イスパニア語接続法の統計的一考察」, 『神戸外大論叢』33:2, pp. 63-81, 神戸市外国語大学。
- 1983, 1984 「イスパニア語における関心の与格を伴う自動詞文について」, (上) 『神戸外大論叢』34:2, pp. 23-40, (下) 『神戸外大論叢』35:1, pp. 75-98, 神戸市外国語大学。
- 1983, 1984 “Oraciones intransitivas acompañadas de dativo ético en español” , (1) *Lingüística Hispánica* 6, pp. 67-89, (2) *Lingüística Hispánica* 7, pp. 23-54, 関西スペイン語学研究会。
- 1984 「イスパニア語接続法の頻度調査」, *Hispánica* 28, pp. 32-48, 日本イスパニヤ学会。
- 1984 “On the Latin and Spanish passive” , *Proceedings of the 8th Annual Meeting of the Kansai Linguistics Society*, pp. 6-14, 関西言語学会。
- 1985 “On the Spanish *tough*” , *Proceedings of the 9th Annual Meeting of the Kansai Linguistics Society*, pp. 1-8, 関西言語学会。
- 1985, 1988 “La construcción *tough* en español” , (1) *Lingüística Hispánica* 8, pp. 13-41, (2) *Lingüística Hispánica* 11, pp. 37-59, 関西スペイン語学研究会。
- 1986 「ロマンス語の *tough* 構文について」, 『ロマンス語研究』19, pp. 61-70, 日本ロマンス語学会。
- 1986 「イスパニア語の使役文, 知覚文と文法関係」, 『外国学研究』16, pp. 61-80, 神戸市外国語大学。

1986, 1988, 1994, 1995, 2016

「イスパニア語の tough 構文について」, (上)『神戸外大論叢』36:6, pp.75-103, (中)『神戸外大論叢』39:4, pp.61-84, (下の1)『神戸外大論叢』45:5, pp.37-48, (下の2)『神戸外大論叢』46:4, pp.1-14, (下の3)『神戸外大論叢』66:2, pp.111-129, 神戸市外国語大学。

1986, 1987

“Las relaciones gramaticales y su estudio en las oraciones causativas y de percepción en español”, (1) *Lingüística Hispánica* 9, pp.35-45, (2) *Lingüística Hispánica* 10, pp.59-76, 関西スペイン語学研究会。

1988 「Ignacio Bosque 博士の文法研究について」, *Hispánica* 32, pp.31-42, 日本イスパニヤ学会。

1989 “Sobre la construcción ‘el hecho de que + cláusula’”, (1) *Lingüística Hispánica* 12, pp.37-56, (2) *Lingüística Hispánica* 13, pp.19-34, 関西スペイン語学研究会。

1990 「el hecho de que 節について」, *Hispánica* 34, pp.97-112, 日本イスパニヤ学会。

1990 「イスパニア語の叙法対立に関する一試論」, 『神戸外大論叢』41:2, pp.51-66, 神戸市外国語大学。

1991 「イスパニア語モダリティ研究の最近の動向について」, 『神戸外大論叢』42:1, pp.1-14, 神戸市外国語大学。

1992 “Sintaxis y semántica del modo subjuntivo en español”, Universidad Complutense de Madrid 博士論文, ii + 268Pp.

1992 「「lo + 形容詞 + es que」構文における叙法選択について」, 『神戸外大論叢』43:7, pp.51-65, 神戸市外国語大学。

1993 「de ahí que 構文について」, 『神戸外大論叢』44:6, pp.1-22, 神戸市外国語大学。

1993 “Sobre algunos usos especiales del modo subjuntivo”, *Actas del Tercer Congreso de Hispanistas de Asia* (於東京), pp.84-90, Asociación Asiática de Hispanistas.

1994 “Sobre la construcción de ahí que”, *Lingüística Hispánica* 17, pp.1-36, 関西スペイン語学研究会。

1997 「接続法は何によって決まるか」, *Revista de Estudios Hispánicos de Kioto* 5, pp.9-23, 京都外国語大学。

1997a, b, 1999, 2000, 2001

「アメリカ大陸のイスパニア語における叙法について」, (1) 『神戸外大論叢』 48 : 3, pp. 65-76, (2) 『神戸外大論叢』 48 : 7, pp. 55-70, (3) 『神戸外大論叢』 50 : 3, pp. 97-112, (4) 『神戸外大論叢』 51 : 4, pp. 1-17, (5) 『神戸外大論叢』 52 : 5, pp. 143-153, 神戸市外国語大学。

1998, 2004

「aunque 節中の叙法について」, (1) 『神戸外大論叢』 49 : 2, pp. 29-43, (2) 『神戸外大論叢』 55 : 6, pp. 111-131, 神戸市外国語大学。

2001 “El modo verbal en el español de América”, 『西語西文研究』 21, pp. 203-213, 韓国西語西文学会。

2001 「『スペイン語記述文法』における叙法の取り扱いについて」, 『ロマンス語研究』 34, pp. 67-76, 日本ロマンス語学会。

2001 “En busca del valor del modo subjuntivo (desde el punto de vista de la lingüística japonesa)”, *Hispanica Polonorum* 3, pp. 102-113, Lodz, Poland.

2001 “El modo subjuntivo en el español de América”, *Lingüística Hispánica* 24, pp. 79-92, 関西スペイン語学研究会。

2002 「スペイン語と日本語のモダリティの対照について」, 『日本語学』 21 : 2, pp. 68-76, 明治書院。

2002 「イスパニア語の「～ということ」節における叙法選択について」, 『神戸外大論叢』 53 : 6, pp. 1-25, 神戸市外国語大学。

2003 「スペイン語と日本語の主題の対照研究の動向」, *Clave* 1, pp. 48-58, 対照研究セミナー, 神戸市外国語大学。

2003 「イスパニア語接続法の教育方法について」, 『神戸外大論叢』 54 : 7, pp. 101-120, 神戸市外国語大学。

2005 “Tema en español”, *Moenia* 11, pp. 229-248, Universidad de Santiago de Compostela.

2006 「イスパニア語の「que + 接続法」単文について」, 『神戸外大論叢』 57 : 7, pp. 57-75, 神戸市外国語大学。

2006 “Problemas del hispanismo japonés —nuevas perspectivas”, *Lingüística Hispánica* 29, pp. 7-16, 関西スペイン語学研究会。

2007 「イスパニア語の感情を表す語句に導かれる接続法について」, 『神戸外大論叢』 58 : 3, pp. 53-72, 神戸市外国語大学。

2008 「El hecho de que 節中の叙法に関する通時的考察」, 『神戸外大論叢』 59 : 2, pp. 15-30, 神戸市外国語大学。

- 2008 “The mood in the appositive clause preceded by *el hecho de que* in Spanish”, *Lingüística Hispánica* 31, pp. 1-22, 関西スペイン語学研究会。
- 2009 「イスパニア語に翻訳された日本文学に関する一考察」, 『神戸外大論叢』 60 : 1, pp. 65-83, 神戸市外国語大学。
- 2010 「creer を主動詞とする疑問文の叙法選択の地域差について」, 『神戸外大論叢』 61 : 7, pp. 27-45, 神戸市外国語大学。
- 2011 「スペイン王立学士院の叙法の取り扱いについて」, 『神戸外大論叢』 62 : 4, pp. 7-20, 神戸市外国語大学。
- 2011 “Las expresiones de rol en español. Un estudio contrastivo con el japonés”, *Cuadernos CANELA* 23, pp. 9-26, Confederación Académica Nipona, Española y Latinoamericana.
- 2011 「スペイン語の主題に関する一考察 —日本語との対照を通じて—」, 『ロマンス語研究』 44, pp. 11-20, 日本ロマンス語学会。
- 2011 “Sobre la variación geográfica de la alternancia modal asociada a la interrogación”, *Actas del VII Congreso Internacional de la Asociación Asiática de Hispanistas* (於北京), pp. 232-242, Asociación Asiática de Hispanistas.
- 2012 「スペイン語の「役割語」 —日本語との対照研究—」, *Clave* 2, pp. 70-86, 対照研究セミナー, 神戸市外国語大学。
- 2012 “Mario Vargas Llosa, el “inductor” en el Capítulo 25 de la *NGLE*”, *Cuadernos del observatorio de la lengua española en Japón* 1, pp. 38-45, Instituto Cervantes・在日スペイン大使館・京都外国語大学。
- 2013 「研究ノート：スペイン語の前置詞概観 —a と de を中心に—」, 『ロマンス語研究』 46, pp. 35-46, 日本ロマンス語学会。
- 2013 “¿Existe el modo subjuntivo en japonés?”, *Actas del Primer Congreso del Español y la Cultura Hispánica en Japón*, pp. 222-239, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2013, 2014
「日西モダリティ対照研究史」, (1) 『神戸外大論叢』 63 : 3, pp. 3-11, (2) 『神戸外大論叢』 64 : 5, pp. 3-17, 神戸市外国語大学。
- 2014 “Una ojeada a la traducción de la literatura japonesa al español por Antonio Cabezas García”, 『スペイン語世界のことばと文化』 2014 年版, pp. 83-102, 京都外国語大学。
- 2015 「日本語に接続法は存在するか?」, 『神戸外大論叢』 65 : 3, pp. 1-25, 神戸市外国語大学。

- 2015 「日本文学のスペイン語訳についての一試案」, 『愛知県立大学文字文化財研究所紀要』 1, pp. 133-152, 愛知県立大学。
- 2015 “Pasado, presente y futuro del subjuntivo en español”, *Actas del Segundo Congreso del Español y la Cultura Hispánica en Japón*, pp. 45-61, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2017 「スペイン語の2つの接続法過去について」, 『ロマンス語研究』 50, 日本ロマンス語学会 (印刷中)。

【書評】

- 1979 「Violeta Demonte, *La subordinación sustantiva*, Madrid, Cátedra, 1977」, 『外国語教育』 6, pp. 90-96, 天理大学。
- 1982 「Guillermo Rojo, *Cláusulas y oraciones*, Universidad de Santiago de Compostela, 1978」, 『天理大学学报』 133, pp. 93-106。
- 1983 「Ángel Manteca Alonso-Cortés, *Gramática del subjuntivo*, Madrid: Cátedra, 1981」, *Hispanica* 27, pp. 165-169, 日本イスパニヤ学会。
- 1985 「Paulette Levy Podolsky, *Las completivas objeto en español*, El Colegio de México, 1983」, *Hispanica* 29, pp. 113-117, 日本イスパニヤ学会。
- 1986 「Emma Martinell Gifre, *El subjuntivo*, Madrid: Coloquio, 1985」, *Hispanica* 30, pp. 123-126, 日本イスパニヤ学会。
- 1989 「Noam Chomsky, *Language and Problems of Knowledge*, Cambridge: The MIT Press, 1988」, *Hispanica* 33, pp. 215-219, 日本イスパニヤ学会。
- 2001 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, 第 49 章 Modo y modalidad. El modo en las subordinadas sustantivas, 第 50 章 El modo en las subordinadas relativas y adverbiales, Espasa, 1999」, *Anexo 1 de Lingüística Hispánica*, pp. 80-88, 関西スペイン語学研究会。
- 2002 「Frank Robert Palmer, *Mood and Modality*, 2nd ed., Cambridge University Press, 2001」, *Hispanica* 46, pp. 130-134, 日本イスパニヤ学会。
- 2003 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, 第 64 章 Las funciones informativas: Tema y foco, Espasa, 1999」, *Anexo 2 de Lingüística Hispánica*, pp. 120-131, 関西スペイン語学研究会。
- 2006 「Martin Hummel, *El valor básico del subjuntivo español y románico*,

- Cáceres: Universidad de Extremadura, 2004」, *Hispanica* 50, pp. 189-193, 日本イスパニヤ学会。
- 2006 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, 第 59 章 Las construcciones concesivas y adversativas, Espasa, 1999」, *Anexo 3 de Lingüística Hispánica*, pp. 145-155, 関西スペイン語学研究会。
- 2008 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, 第 60 章 Los actos de habla. Las oraciones imperativas, Espasa, 1999」, *Anexo 4 de Lingüística Hispánica*, pp. 195-201, 関西スペイン語学研究会。
- 2010 「Aoife Ahern, *El subjuntivo: contextos y efectos*, Madrid: Arco / Libros, 2008」, *Hispanica* 54, pp. 233-237, 日本イスパニヤ学会。
- 2010 「Real Academia Española & Asociación de Academias de la Lengua Española, *Nueva gramática de la lengua española*, 第 25 章 El verbo (III). El modo, Espasa, 2009」, *Anexo 5 de Lingüística Hispánica*, pp. 299-314, 関西スペイン語学研究会。
- 2012 「黒田龍之助『ことばは変わる』, 白水社, 2012」, 『英語教育』61:3, p. 94, 大修館書店。
- 2015 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, Introducción, Espasa, 1999. Real Academia Española & Asociación de Academias de la Lengua Española, *Nueva gramática de la lengua española*, Prólogo, Espasa, 2009」, *Anexo 6 de Lingüística Hispánica*, pp. 20-21, 206-207, 関西スペイン語学研究会。

【辞書, 事典】

- 1990 『現代スペイン語辞典』, 宮城昇, 山田善郎・編, 白水社。共著 (24 分の 1 担当)。
- 2009 『事典 世界のことば 141』, 梶茂樹, 中島由美, 林徹・編, 大修館書店。共著 (「105. スペイン語」, pp. 428-431 担当)。
- 2011 『スペイン文化事典』, 川成洋, 坂東省次・編, 丸善。共著 (「日本におけるスペイン語教育」, pp. 584-585 担当)。
- 2015 『スペイン語大辞典』, 山田善郎, 吉田秀太郎, 中岡省治, 東谷穎人・監修, 白水社。共著 (37 分の 1 を担当)。

【教科書, 入門書】

- 1990 『新世代のスペイン語 入門編』, くろしお出版。
 1993 『新世代のスペイン語 応用編』, くろしお出版。
 1998 『NHK 初めてのスペイン旅行会話』, 日本放送出版協会。
 1999 『コミュニケーションのためのスペイン語』, 芸林書房。
 2000 『まるごと覚えよう NHK スタダード40 スペイン語』, 日本放送出版協会。
 2002 『スペイン語圏3億万人と話せる くらべて学ぶスペイン語』, 朝日出版社。
 2004 『スペイン語の贈り物』, 現代書館。
 2005 『生き活きスペイン語』, 朝日出版社。
 2007 『ニューエクスプレス スペイン語』, 白水社。
 2008 『DVD+CD 付 動く! スペイン語』, 朝日出版社。
 2009 『スペイン語の宝』, 同学社。
 2010 『DVD 付 愛でる! スペイン語』, 朝日出版社。
 2010 『CD ブック 基礎徹底マスター! スペイン語練習ドリル』, 共著 (Margarita Nakagawa と), 日本放送出版協会。
 2012 『気持ち伝わる! スペイン語リアルフレーズ BOOK』, 研究社。
 2013 『ミニマム・スペイン語』, 第三書房。
 2014 『4コマ・スペイン語 初級』, 朝日出版社。
 2015 『4コマ・スペイン語 中級』, 共著 (Juan Romero Díaz と), 朝日出版社。

【放送講座】

- 1993, 1994, 1997, 2004, 2009, 2015 年度
 NHK ラジオスペイン語講座講師・テキスト執筆。
 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2006, 2008, 2012, 2013, 2016 年度
 NHK テレビスペイン語講座講師・テキスト執筆。
 2014 Universidad Nacional de Educación a Distancia (スペイン放送教育大学) テレビ講座, ラジオ講座出演。

【学会発表】

- 1976 「Andrés Bello と遂行的分析」, 関西言語学会第1回大会, 於大阪外国語大学。
 1983 「ラテン語とスペイン語の受動について」, 関西言語学会第8回大会, 於大阪外国語大学。
 1983 「現代イスパニア語接続法の使用頻度」, 日本イスパニヤ学会第29回大会, 於南山大学。

- 1984 「イスパニア語の tough 構文について」, 関西言語学会第 9 回大会, 於神戸大学。
- 1985 「ロマンス語の tough 構文について」, 日本ロマンス語学会第 22 回大会, 於早稲田大学。
- 1989 「El hecho de que 構文について」, 日本イスパニヤ学会第 35 回大会, 於鹿児島経済大学。
- 1992 「イスパニア語の敬語について」, 日本イスパニヤ学会第 38 回大会, 於神田外語大学。
- 1992 “Sobre algunos usos especiales del modo subjuntivo”, Congreso de Hispanistas de Asia, 於清泉女子大学。
- 1993 「「のだ」と es que」, 日本語とスペイン語の対照言語学的研究公開研究会, 於国立国語研究所。
- 1993 「de ahí que 構文について」, 日本イスパニヤ学会第 39 回大会, 於摂南大学。
- 1997 “*Jabón y šabon*”, 日本ロマンス語学会 30 周年記念国際シンポジウム, 於早稲田大学。
- 1999 「日西モダリティ対照研究序説」, 日本語とスペイン語の対照言語学的研究公開研究会, 於国立国語研究所。
- 2000 「『スペイン語記述文法』における叙法の取り扱いについて」, 日本ロマンス語学会第 38 回大会, 於東京大学。
- 2000 “Sobre los modos verbales en la *Gramática descriptiva*”, Primer Congreso Coreano-Japonés de la Lingüística Hispánica, 於釜山外国語大学, 大韓民国。
- 2000 「aunque に導かれる叙法について」, 日本イスパニヤ学会第 46 回大会, 於東京大学。
- 2001 “El modo verbal en el español de América”, Primer Congreso Internacional de la Asociación Coreana de Hispanistas, 於国立全北大学, 大韓民国。
- 2002 “Un pequeño informe sobre la selección del modo —con especial referencia a las cláusulas factivas—”, 日本イスパニヤ学会第 48 回大会, 於東京外国語大学。
- 2004 「接続法の教授法について」, 日本イスパニヤ学会第 50 回大会, 於南山大学。
- 2008 “Asociación Japonesa de Hispanistas en el marco del hispanismo asiático”, Seminario Presente y Futuro del Español en Japón, 於京都外国語大学。

- 2008 “The mood in the appositive clause preceded by *el hecho de que* in Spanish”, Oxford-Kobe Seminars, The 4th Linguistic Seminar, Kobe Institute.
- 2010 「スペイン語の主題に関する一考察 —日本語との対照を通じて—」, 日本ロマンス語学会第 48 回大会, 於慶應義塾大学。
- 2010 “Sobre la variación geográfica de la alternancia modal asociada a la interrogación”, VII Congreso Internacional de la Asociación Asiática de Hispanistas, 於北京外国語大学, 中華人民共和国。
- 2011 “La variación geográfica de la alternancia modal en las oraciones interrogativas de creencia”, XVI Congreso Internacional de la Asociación de Lingüística y Filología de América Latina, Universidad de Alcalá.
- 2011 “Mario Vargas Llosa, el “inductor” en el Capítulo 25 de la *NGLE*”, Primer Foro del Observatorio de la Lengua Española en Japón, 於京都外国語大学。
- 2012 「スペイン語の前置詞概観 —de を中心に—」, 日本ロマンス語学会第 50 回大会, 於上智大学。
- 2012 “Las expresiones de rol: un estudio contrastivo entre el español y el japonés”, XIX Simposio de la Sociedad Española de Literatura General y Comparada, Universidad de Salamanca.
- 2012 「「西製英語」に関する一考察」, 日本言語学会第 145 回大会, 於九州大学。
- 2013 “¿Existe el modo subjuntivo en japonés?”, Primer Congreso del Español y la Cultura Hispánica en Japón, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2015 “Indicativo y subjuntivo. Reglas de uso”, XXV Congreso de la Confederación Académica Nipona, Española y Latinoamericana, 於南山大学。
- 2015 “Pasado, presente y futuro del subjuntivo en español”, Segundo Congreso del Español y la Cultura Hispánica en Japón, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2016 「スペイン語の 2 つの接続法過去について」, 日本ロマンス語学会第 54 回大会, 於九州大学。

【講演】

- 1991 “La imagen de España en Japón”, Conferencia Expo Sevilla, Pabellón de España, Sevilla.

- 1992 “Sobre los estudios del español en Japón”, Conferencia especial, Universidade de Santiago de Compostela.
- 1996 “El español y el japonés”, Conferencia especial, Universidade de Santiago de Compostela.
- 1996 「シャボンとハボン」, 関西日本スペイン協会講演会, 於クラブ関西。
- 2000 「Sobre las comparaciones estereotipadas —スペイン語学への招待」, 南山大学特別講演, 於南山大学。
- 2005 “Problemas del hispanismo japonés — Nuevas perspectivas —”, Cultura española y modernidad: Activo económico (愛知万博スペインパビリオン主催講演会), 於南山大学。
- 2007 “Enseñanza y estudios de la lengua española en Japón”, Encuentro de Hispanistas Asiáticos, Fundación Campus Comillas, Ayuntamiento de Comillas, Comillas.
- 2011 「スペイン語の「役割語」」, 関西日本スペイン協会講演会, 於シェラトン都ホテル大阪。
- 2011 “Las expresiones de rol en español. ¿Cómo se traducen los *mangas* al español?”, XXIII Congreso de la Confederación Académica Nipona, Española y Latinoamericana, 於京都外国語大学。
- 2013 “La NHK y el español”, 「スペイン語文化研究者との出会い」第2回講演会, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2013 「日本文学をスペイン語に訳すときの問題点 —人称, 数, 性, 話し手など—」, 愛知県立大学特別講演, 於愛知県立大学。
- 2014 “Funcionamiento de las universidades japonesas y su relación con las empresas”, Conferencia especial, Universidad Nacional de Educación a Distancia, Campus Segovia, Segovia.
- 2015 「スペイン語の役割語」, 関西外国語大学公開講座, 於関西外国語大学。
- 2017 「スペイン語 vs. 日本語」, 神戸市外国語大学最終講義, 於神戸市外国語大学。

【文学紹介・一般向け読み物】

- 1979 「イスパノアメリカ現代短編小説紹介(1) マリオ・ベネデッティ「予算」, 『外国語・外国文学研究』3, pp.43-51, 大阪外国語大学。
- 1980 「イスパノアメリカ現代短編小説紹介(2) H. A. ムレナ「騎兵隊大佐」, 『外国語・外国文学研究』4, pp.95-103, 大阪外国語大学。
- 1981 「イスパノアメリカ現代短編小説紹介(3) M. A. アストゥリアス「刺青女

- の言い伝え」, 『外国語・外国文学研究』5, pp. 103-109, 大阪外国語大学。
- 1982 「イスパノアメリカ現代短編小説紹介(4) フアン・ルルフォ「俺たちは土地を貰った」他」, 『外国語・外国文学研究』6, pp. 87-99, 大阪外国語大学。
- 1981 「辞書の話」, 『テレビスペイン語講座』4・5月号, 日本放送出版協会。
- 1991 「世界のことば10 スペイン語」, 『地理月報』6月号, 二宮書店。
- 1993 「スペイン人と日本語」「スペイン人と日本文学」「スペイン人と日本文化」, 『ラジオスペイン語講座』4~6月号, 日本放送出版協会。
- 1994-1995
「スペイン語文法 Q & A」(1)~(12), 『ラジオスペイン語講座』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 1994 “El idioma mágico del Sol Naciente”, *Diario 16*, 10月22日, p. 4, Madrid.
- 1995-1996
「スペイン語の世界」(1)~(12), 『テレビスペイン語会話』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 1996-1997
「スペイン語と日本語」(1)~(12), 『テレビスペイン語会話』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 1997-1998
「からだで覚えるスペイン語」(1)~(12), 『ラジオスペイン語講座』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 1998 「リレー講座スペイン語学最前線(12) 日本語との対照」, 『テレビスペイン語会話』3月号, 日本放送出版協会。
- 2001 「チャレンジコーナー」(1)~(6), 『言語』1~6月号, 大修館書店。
- 2002 「スペインのクリスマス」, 『言語』12月号, pp. 4-5, 大修館書店。
- 2002 「スペインのキャンパスの四季」, 『大学と学生』454, pp. 46-51, 文部科学省。
- 2003-2004
「スペイン語会話の極意」(1)~(12), 『テレビスペイン語会話』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 2004-2005
「その時スペイン語は動いた!」(1)~(12), 『テレビスペイン語会話』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 2005 “Preámbulo a *La mujer Sakura*”, Mariam Budia, *Teatro del desarraigo* (2), Editorial Fundamentos, pp. 17-20, Madrid.

2005-2006

「アミー語スペイン語」(1)～(12), 『テレビスペイン語会話』4～3月号, 日本放送出版協会。

2006-2007

「ビジュアルで覚えよう! スペイン旅行単語帳」(1)～(6), 『テレビスペイン語会話』10～3月号, 日本放送出版協会。

2008 「新しい語学のすすめ スペイン語」, 『言語』4月号, pp. 34-37, 大修館書店。

2014 “Funcionamiento de las universidades japonesas y su relación con las empresas”, *El Adelantado de Segovia*, 5月7日, p. 2, Segovia.

2015-2016

「スペイン語で読むJ文学名作選」(1)～(6), 『まいにちスペイン語』10～3月号, NHK出版。

2016 「まいにちスペイン語講師対談」(1)～(3) (高垣敏博氏との対談), 『まいにちスペイン語』4～6月号, NHK出版。